



## 養父市一斉避難訓練



9月6日(日)10時より養父市一斉避難訓練が各区で行われました。今年は新型コロナウイルス感染症予防のため3密(密集・密閉・密接)を避け、少人数・短時間での訓練になりました。川東区では訓練を通じて改めて防災を見直し、各家庭における避難行動判断のしかたについて説明を受けました。変更前は近くの「指定緊急避難場所」 変更後は安全な場所にいる人は、避難する必要はない。避難先は「指定緊急避難場所」だけではありません。安全な親戚・知人宅でもよい。「どこに避難するか」「どの時点で避難するか」を決めておきましょう。



## クリーン作戦

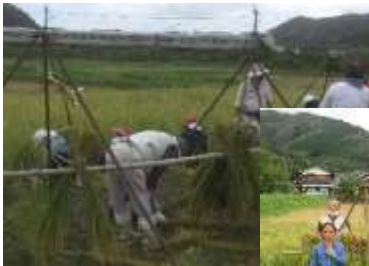


9月6日(日)7時30分より各区の小学生、中学生、地区民で草刈り、剪定、ゴミ拾い、窓ガラス拭き等を行いました。道路脇に大きく茂っていた草木もなくなり、彼岸の頃にはマンジュシャゲの赤い花の咲き誇る風景が見えました。



## 稲刈り

9月7日(月)宿南小学校3・5年生が宿南営農組合員の指導の下、稲刈り体験によりお米作りの苦勞と感謝を学びました。



## サツマイモほり



9月8日(火)川東 池田 哲彦さんの畑で宿南こども園4・5歳児、8名が芋ほり体験させていただきました。大きく立派に育てていただいたサツマイモを収穫させていただきました、とても楽しかったようです。



## 地域におけるイベント再開について

大声での歓声・声援等がないことが前提で各種講演会、会議などは従来の収容人数での開催が可能

大声での歓声・声援等が想定されるスポーツイベント等は定員の半数での開催が可能

新しい生活様式  
〔ウイルスとの  
共存を意識した〕

- ①三密（密集・密閉・密接）の回避
- ②1mの身体的距離を確保
- ③マスク着用・咳エチケットの徹底
- ④手洗い・手指消毒
- ⑤体温測定・健康チェック（熱や風邪の症状がある時は自宅で療養）



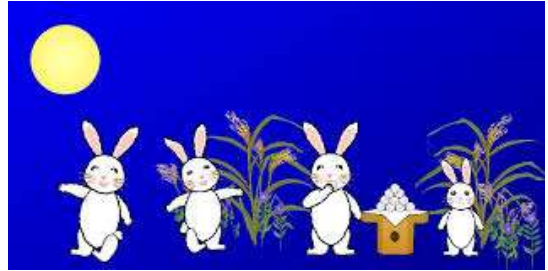
## お知らせ

10月12日から宿南地区自治協議会ホームページ草庵先生紹介→草庵先生の生い立ちで紙芝居閲覧可能

10月18日（日） 養父市 市長・市議員選挙投票日（投票所 宿南ふれあい倶楽部）



|      |     |      |
|------|-----|------|
| 田中神社 | 秋祭り | 神事のみ |
| 寄宮神社 | 秋祭り | 神事のみ |
| 姫宮神社 | 秋祭り | 例年通り |
| 三柱神社 | 秋祭り | 例年通り |
| 大蔵神社 | 秋祭り | 例年通り |



10月25日（日） 村民号 中止

11月22日（日） 宿南地区文化祭 中止

## 草庵先生紹介



日記 23



赤ん坊から二十歳までの2男3女の子どもたちと草庵夫妻

宮崎和夫さん作

つたこ  
長女羅子の誕生後、妻の久はしばらく病を患ったが、それも5ヶ月ほどで元気になり、池田草庵もまた普通の生活に戻った。そして長女の誕生後、約5年経って、次の子が誕生した。しかし、この子は不幸にして誕生後26日で亡くなった。草庵の悲しみは大きかったが、それから3年ほどして女兒が誕生した。

「今日の夜、女の子産まれるなり」（安政4〈1857〉年2月24日）

「今日は妻の産後、6日経った。親戚の者集まってきてお祝いする。終日にぎやか。この日、また読書せず」（同年2月29日）

草庵の喜びが伝わってくる。この女の子は竹乃（竹野の表記もある）と命名されて、順調に育っていった。そして竹乃の誕生から5年後、長男が誕生した。「今日の夜中12時ごろ、妻は男児を出産。女性数人来て事に当たってくれる」（文久2〈1862〉年1月6日）

「今日は小児に命名する。甥の妻来てくれる。小酌して横になる」（同年1月8日）

この子は徹蔵と命名された。翌年1月6日には「今日は徹蔵の誕生日なり。女性たちお祝いのために集まる」と、みんなで誕生日を祝い、その成長を喜んでいる。「今日徹蔵に初めて『三字経』を授ける」（慶応3〈1867〉年8月16日）とある。まだ幼い徹蔵に本を読む手ほどきを始めているのだ。徹蔵が5歳7カ月のころである。

「三字経」というのは、漢文の初心者用の書物で、「父子恩、夫婦従、兄則友」など字を一句として、それを学習しながら人の生き方の基本を学ぶようになっている。徹蔵は、草庵の手ほどきを受けて、期待に応えながら成長していった。

その後元治元（1864）年には男児の修蔵、明治2（1871）年には女兒の藤枝が誕生した。明治4（1871）年に長女の羅子が八鹿村の國谷氏に嫁ぐが、それまでは2男3女の子どもたちがいてにぎやかな草庵一家であったと想像できる。しかし、日記には家族の様子などはほとんど書かれていない。

池田草庵先生に学ぶ会